

KITTE
OSAKA

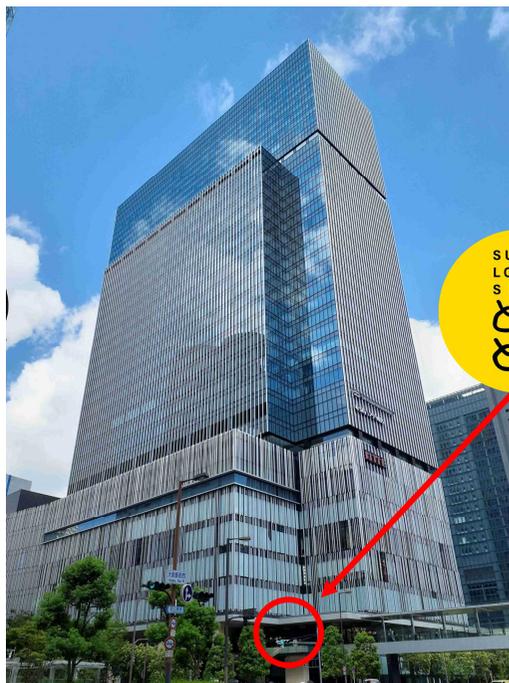
高知県関西あんてなショップ 「SUPER LOCAL SHOP とさとさ」の概要



令和7年3月
地産地消・外商課 関西戦略室

- 店舗名称：高知県関西あてなショップ「SUPER LOCAL SHOP とさとさ」
- オープン日：令和6年7月31日 ※KITTE大阪オープンと同日
- 所在地：大阪府大阪市北区梅田3丁目2番2号 JPタワー大阪 KITTE大阪2階
- 営業時間：11:00～20:00 ※休館日：正月、法定点検日など（KITTE大阪に準ずる）

<とさとさHP>



<KITTE大阪が入る
JPタワー大阪>

<JR大阪駅南側からの展望と周辺地図)>

SUPER LOCAL SHOP

～ スーパー・ローカル・ショップ ～

「ど田舎」ではなく、ポジティブで明るいパワーがみなぎる、新しい価値を持つ「極上の田舎」
そこに生きる人々の「食とカルチャー」を、高知らしい飾らない温かさで届ける

「SUPER LOCAL」な高知の魅力

<新しい価値を持つ田舎>

- 土佐の海・山・川・畑に生きる人々の「食とカルチャー」旬ごとの「食の幸」に、明るくおおらかな「人の幸」
- 一見地味な日常の当たり前にある贅沢さ
- 地に足の着いた自然由来の潤いのある生活スタイル



ショップ「とさとさ」ならではの届け方

<高知らしい伝え方、居心地の良さ>

- 明るく温かみのある高知らしさを感じられる「気持ちの良い空間」をつくり、お客様へお届け
- 高知ならではの贅沢さや生活スタイルを、飾らず、じかに感じていただく

○ 「SUPER LOCAL」な高知らしさを感じられる店づくり

・高知の風土が育んだ県産材、土佐和紙などを生かした内装 ※設計デザイン、工事ともに県内事業者が手がける

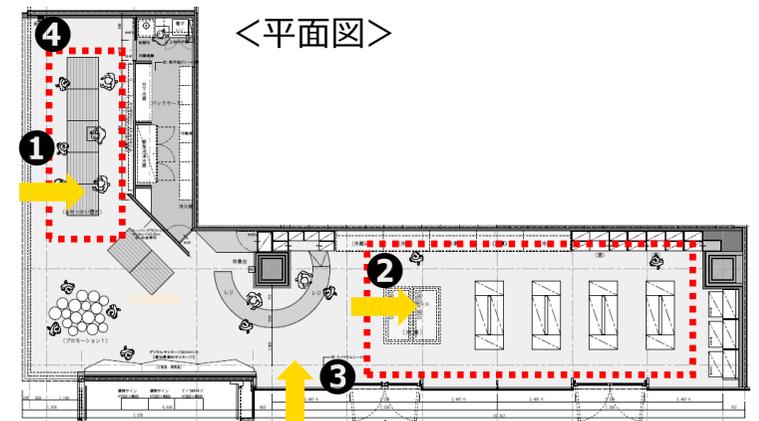


① 日常の物販、事業者参加催事、4mの大型デジタルサイネージなどにより、食や観光といった高知の魅力を発信
＜商業施設吹抜側より＞

② 県産材を活用した什器・天井の梁、高知の原風景や産品によるタペストリー、土佐和紙の張り子照明

③ 外見 ＜歩行者デッキ側より＞

④ ＜高知の観光マップパネル＞



○「SUPER LOCAL」な高知らしさを感じられる店づくり

- ・ 大阪城の築城にも使われた高知県産材の丸太什器や陳列棚（高知の森が香る天然のアロマ）
- ・ 土佐弁の手書きPOP（つくり手の想いやスタッフのぬくもり）
- ・ 高知出身、高知ゆかり・ファンのスタッフによる土佐弁も交えた接客（明るく温かみのある空間）



<とさとさ X より>



- 約900の県産品を販売
- 売上構成比 水産加工品：約35%、菓子：約25%、調味料：約15%
- 県内事業者との商談会を県内各地で開催し、ショップの店長自ら商品を掘り起こし

売れ筋商品TOP 5 (販売点数)

1	ごっくん馬路村
2	高知家塩けんぴ
3	リープル
4	ぼうしパン
5	田野屋塩二郎シューラスク

※R7.2月末時点



その他の売れ筋商品

<龍馬タタキ>



<だしがよくでる宗田節>

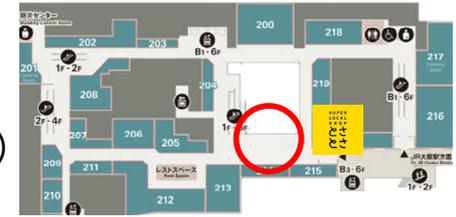


<ゆずがり>

- 県内事業者参加による催事を店頭で開催し、お客様との直のつながりを創出
- お客様の反応や運営状況も踏まえながら、参加事業者のさらなる掘り起こしを図る



- 各地域の観光PR・物産展が不定期で開催
- 高知関連イベントの際には、**連携企画**を実施（とさとさで2,000円購入につき、お楽しみ抽選など）



<大阪・関西万博開幕100日前イベント 新春ぐるっと四国めぐりフェア>



<どっぶり高知旅イベント&とさのポン酢まつりなど>



- 大阪・関西万博開催期間において（R7.4.13～10/13）、「とさとさ」は「高知県のパビリオン」の位置づけとして、高知情報の発信拠点の役割を担う
- 万博をきっかけとした高知経済の活性化につながる取組をさらに推進

「よさこい」「街路市」を柱とした催事出展（R7.8.22～8.23）など



- 情報発信拠点@関西
- 高知ファンの受皿

- 高知への観光誘客
- 県産品の外商拡大



相互誘客



<高知県のパビリオン>